

別記様式第1号の7 (第33条の18関係)

工事整備対象設備等着工届出書

(1) ○○年○○月○○日						
(2) 小野市消防長 様						
(3) 届出者						
住所 <u>小野市○○町○○○番地</u>						
氏名 <u>消防 士郎</u>						
工事の場所		(4) 小野市○○町○○○番地の○				
工事を行う防火対象物の名称		(5) 株式会社○○ 小野工場				
工事整備対象設備等の種類		(6) 自動火災報知設備				
工等の工事整備対象設備者	(7) 住所		小野市○○町○○○番地の○ 電話○○○○(○○)○○○○			
	氏名 〔法人の場合は名称及び代表者氏名〕		株式会社○○防災 代表取締役 防災 太郎			
消防設備士	(8) 免状の区分 種類及び指定区分	種類等 甲 乙	告知 兵庫県 都道府県	交付年月日	講習受講状況	
				交付番号	受講地	受講年月
				○○年○○月○○日	兵庫県 都道府県	○○年○○月
工事の種別		(9)				
		1 新設	2 増設	3 移設	4 取替え	
		5 改造	6 その他			
着工予定日		(10) ○○年○○月○○日		完成予定日	(11)	
受付欄*				経過欄*		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

【工事整備対象設備等着工届出書 記入要領】

項 目		記 入 要 領
(1) 届出日		消防署所への提出年月日を記入します。
(2) 宛先		1 防火対象物を管轄する消防長宛とします。 (例) 小野市消防長
(3) 届出者		消防設備士の住所及び氏名を記入します。
(4) 工事の場所		工事を行う防火対象物の所在地(テナントの場合は、テナントの所在地)を記入します。
(5) 工事を行う防火対象物の名称		工事を行う防火対象物の名称を記入します。 ※テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階、テナント名を()内に記入します。 (例) ○○ビル(2階 △△店舗名)
(6) 工事整備対象設備の種類		消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類又は消防法第17条第3項に規定されている特殊消防用設備等の種類を記入します。
(7) 工事整備対象設備等の工事施工者	住所	工事整備対象設備等の工事施工者の住所を記入します。
	氏名	工事整備対象設備等の工事施工者の氏名を記入します。 (法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。)
(8) 消防設備士		当該工事に係る消防設備士免状の種類等、交付状況及び講習受講状況を記入します。
(9) 工事の種別		次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲んでください。 ①新設 防火対象物(新築のものを含む。)に従前設けられていないものを新たに設けること。 ②増設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加すること。 ③移設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部又は一部の設置位置を変えること。 ④取替え 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類、機能・性能等を有するものに交換すること。 ⑤改造 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加若しくは交換し、又は取り外して構成、機能・性能等を変えること(「取替え」に該当するものを除く。) ⑥その他 上記以外
(10) 着工予定日		設置に係る工事に着手する予定の日を記入します。
(11) 完成予定日		設置に係る工事が完了する予定の日を記入します。